

第52回東和ロードレース大会

2年越しに味わう地獄坂

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となりましたが、今年は規模を縮小しながら開催され、30部門にエントリーした578人のランナーが、秋の東和路を力いっぱい楽しく走り抜けました。また、参加賞としてランナーに配付する缶バッジのデザインコンテストが実施され、応募総数326作品の中から五十嵐彩和さん(二本松第一中学校)の作品が最優秀賞に選ばれました。



缶バッジコンテスト
最優秀作品

五十嵐彩和さん
(二本松第一中学校)



令和3年度市民栄誉賞表彰

二本松の選手が全国で活躍!



10月24日、市民栄誉賞表彰式が行われました。今年も、数多くの日本を代表する大会で、二本松市在住の選手や二本松市出身の選手たちが、活躍をしています。

市民栄誉賞を受賞された方々(敬称略)
齋藤理子(郭内・水泳)、青木瑞樹(細野・カヌー)、島村丸之亮(木幡・カヌー)、井川愛斗(長折・水泳)、横山道万(上川崎・水泳)



市民栄誉賞の表彰を受ける齋藤さん

令和4年度採用のびのび保育園正職員(保育士)を募集します

- ◇採用人数・受験資格 若干名(昭和57年4月2日以降に生まれた者で、保育士の資格を有する者または令和4年3月末日までに資格取得見込みの者)
- ◇試験日 第1次試験 令和4年1月16日(日)
*教養試験、専門試験、職場適応性検査(いずれも多肢選択式)
- 第2次試験 令和4年2月13日(日)
*記述試験および面接
- ◇受付期間 令和3年12月8日(水)~28日(火)(8:30~17:15)(土日を除く)
- ◇問い合わせ・申込先 社会福祉法人のびのび福祉会 のびのび保育園(二本松市金色417番地2)
TEL0243-23-4118 ホームページ: <http://www.nobinobi-hoikuen.com/>



めでたく満100歳
久木 セツさん(油井)



この世に生を受けて一世紀。10月26日に久木セツさん(油井)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県からは賀寿と木杯が贈られました。久木さんは詩吟が趣味で、長寿の秘訣は「なんでも食べること」だそうです。久木さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



あたたかいこころのまち二本松
きれいな公園でお出迎え



11月6日、霞ヶ城公園、郭内公園、安達ヶ原公園で、早朝から多くの市民が参加し、公德心高揚運動都市公園清掃が行われました。参加者の皆さんは、心地良い朝日を浴びながら、訪れる人を温かく迎えるため、広い公園内の落ち葉やごみを協力しながら清掃しました。



岳温泉交流広場
「岳温泉ニコニコ広場」に愛称が決定しました



岳温泉交流広場の愛称を公募した結果、103件の応募があり、大橋賢司さん(西池)命名の「岳温泉ニコニコ広場」に決定しました。10月30日に表彰式を行い、命名者である大橋さんへ賞状と副賞が贈られました。

表彰式当日は、「岳温泉秋祭り」が開催され、音楽ライブやマルシェ、縁日などの催しが行われたほか、温泉の湯どいなどを管理する「湯守」の活動を紹介する「湯を守り 結を守る」の上映会も行われました。



令和3年度二本松市発明くふう展
工夫を凝らした一品が揃う



写真の前列左から、優秀賞の高橋悠月さん、福島県発明協会長賞の宮川鈴音さん、二本松市長賞の大橋夏歩さん、二本松市長賞の日下部準さん、二本松市教育長賞の安齋征治さん、後列左から、審査員特別賞の石川あさ子さん、審査員特別賞の茅原作造さん、優秀賞・審査員特別賞の鹿糠國光さん

10月22日、令和3年度二本松市発明くふう展の表彰式が市役所で行われました。二本松市長賞、福島県発明協会長賞に選ばれた3作品を紹介します。



児童・生徒の部【二本松市長賞】
『らくらくごみ箱』大橋夏歩さん



一般の部【二本松市長賞】
『簡単に引き出し使用出来る
ロールペーパーホルダー』
日下部準さん



児童・生徒の部【福島県発明協会長賞】
『竹キャプター』宮川鈴音さん

認知症高齢者等SOS見守り模擬訓練

住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために



85歳以上の高齢者に占める認知症疾患割合は50%を超えているほど、認知症は誰にでも起こりうる病気と考えられています。

10月21日には、二本松第1地域包括支援センターの企画で、生活支援コーディネーターも参加し、市内の金融機関としては初めて、二本松信用金庫で模擬訓練が行われました。

1 訓練のため最初に、行方不明となっている認知症の方ではない、似ているお客様が来店。ここでは丁寧に対応。



2 認知症により行方不明となっている方が来店。「通帳の名義とは違う苗字」を名乗っている。



4 受信センターから警察署や親族等に身元確認の連絡が行われ、無事に引き渡し。



3 杖に貼られていた「QRコード」に気付き、スマホで読み取り。表示された受信センターに連絡を行う。



認知症高齢者等見守りQRコード



対象者が身に付けているもの(杖、衣服、帽子、カバン、財布など)に貼付されているシールのQRコードを読み取り、表示された受信センター(24時間対応)に連絡を行うと、受信センターから警察署や親族等に身元確認の連絡を行います。

QRコードの問い合わせは、高齢福祉課包括ケア推進係(☎23-3600)まで。



「左右で違う靴」



「杖に貼られたQRコード」



各地域文化祭

菊の香りと心豊かな文化の祭り



10月から11月にかけて各地域で文化祭が開催されました。50回目を迎えた二本松地区では、記念式典が行われたほか、22団体が芸能発表を行いました。また、二本松文化センター体育室で開催された総合美術・文芸展には、10団体188人の作品が展示され、来場した市民の皆さんは、じっくりと鑑賞していました。



コミュニティ助成事業

宝くじによる地域貢献



宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、根崎地区自主防災会では発電機などの防災活動備品を、藤町町内会ではお祭りで使用する太鼓や提灯などを整備しました。



根崎地区自主防災会



藤町町内会